

平成19年度 決算報告書

国立大学法人鹿児島大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	16,649	16,649	-	
施設整備費補助金	1,626	1,426	△ 200	(注1)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	189	146	△ 43	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	72	73	-	
自己収入	20,349	21,466	1,117	
授業料及入学金検定料収入	6,403	6,427	24	(注3)
附属病院収入	13,651	14,422	771	(注4)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	294	615	321	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入	1,762	2,522	760	(注6)
長期借入金収入	1,823	1,810	△ 13	
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	-	-	
旧法人積立金	-	-	-	
目的積立金取崩	100	228	128	(注7)
計	42,574	44,324	1,750	
支出				
業務費	34,919	31,981	△ 2,938	
教育研究経費	22,556	18,071	△ 4,485	(注8)
診療経費	12,363	13,910	1,547	(注9)
一般管理費	890	4,172	3,282	(注10)
施設整備費	3,522	3,309	△ 213	(注11)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	189	146	△ 43	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,762	2,519	757	(注13)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	1,288	1,288	-	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	42,574	43,419	845	
収入－支出	-	905	905	

○予算と決算の差異について

(注1)施設整備費補助金については、共通教育棟校舎改修事業において次年度への繰越しに係る計画変更により、予算金額に比して決算金額が200百万円少額となっております。

(注2)補助金収入については、見込みより受け入れ実績が少なかったため43百万円少額となっております。

(注3)授業料及入学金検定料収入については、入学者の増及び休退学者の減等により予算金額に比して決算金額が24百万円多額となっております。

(注4)附属病院収入については、7対1看護体制の導入、リハビリテーションの充実を図ったこと等により予算金額に比して決算金額が771百万円多額となっております。

(注5)雑収入については、科学研究費等間接経費、財務収益、動物治療収入等の増により予算金額に比して決算金額が320百万円多額となっております。

(注6)産学連携等研究収入及び寄附金収入については、予算段階では予定していなかった受託研究等及び寄附金の受入が増えたため、予算金額に比して決算金額が760百万円多額となっております。

(注7)目的積立金取り崩しについては、保育施設等整備のための補正予算を編成したこと等により、予算金額に比して決算金額が128百万円多額となっております。

(注8)教育研究経費については、経費区分計上基準の明確化により会計処理を変更したこと、事業計画の見直しにより翌事業年度への繰越を行ったため予算金額に比して決算金額が4,485百万円少額となっております。

(注9)診療経費については、注4に示した理由により見合の医療費等が計上されたため予算金額に比して決算金額が1,547百万円多額となっております。

(注10)一般管理費については、経費区分計上基準の明確化により会計処理を変更したため、予算金額に比して決算金額が3,281百万円多額となっております。

(注11)施設整備費については、(注1)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が213百万円少額となっております。

(注12)(注1)に示した理由に伴い事業費が減となったため、予算金額に比して決算金額が42百万円少額となっております。

(注13)産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注7)に示した理由により予算金額に比して決算金額が757百万円多額となっております。